



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年1月31日

上場会社名 中央魚類株式会社
コード番号 8030 URL <https://www.chuogyorui.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部部長
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-6633-3000
(氏名) 今村 忠如
(氏名) 福元 勝志

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	117,135	9.7	3,176	52.7	3,495	52.9	2,589	47.3
2024年3月期第3四半期	106,776	0.9	2,079	1.6	2,286	2.6	1,758	30.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 2,936百万円 (10.1%) 2024年3月期第3四半期 3,265百万円 (66.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	648.22	
2024年3月期第3四半期	440.11	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	86,944	33,571	36.6
2024年3月期	78,415	30,999	37.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 31,826百万円 2024年3月期 29,326百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期				80.00	80.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)				110.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 配当予想の修正については、本日(2025年1月31日)公表いたしました「連結業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	147,000	6.8	3,300	33.9	3,500	35.9	2,650	24.2	663.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 連結業績予想の修正については、本日(2025年1月31日)公表いたしました「連結業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	4,315,300 株	2024年3月期	4,315,300 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2025年3月期3Q	320,866 株	2024年3月期	320,866 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	3,994,434 株	2024年3月期3Q	3,994,534 株
------------	-------------	------------	-------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用環境・個人所得の改善が進む中、インバウンド需要の増加もあり、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、エネルギーや原材料、人件費などのコスト高騰が続き、物価高を受けた消費者の節約志向も高まり、先行き不透明な状況が続いております。

こうした状況下、当社グループの中核事業である水産物卸売事業においては、大衆魚の水揚げ減少により生鮮魚の取扱数量は減少しましたが、エビ・カニ等の冷凍加工品の販売が好調に推移し、売上高、営業利益ともに前年同期比増加しました。冷蔵倉庫事業においては、入出庫量の増加、保管料・荷役料の値上げにより売上高、利益ともに順調に推移しました。

その結果、当社グループの売上高は117,135百万円（前年同期比9.7%増）となり、営業利益は3,176百万円（前年同期比52.7%増）、経常利益3,495百万円（前年同期比52.9%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、2,589百万円（前年同期比47.3%増）となりました。

セグメントの業績は以下の通りであります。

（水産物卸売事業）

当第3四半期連結累計期間においては、商品単価、販売数量ともに上昇したため、売上高は110,087百万円（前年同期比10.1%増）となり、中央魚類において基幹システム変更に伴う営業費増加はありましたが、セグメント利益は1,920百万円（前年同期比98.3%増）となりました。

（冷蔵倉庫事業）

当第3四半期連結累計期間においては、保管料荷役料収入が増加した結果、売上高は6,176百万円（前年同期比5.0%増）、セグメント利益は808百万円（前年同期比24.1%増）となりました。

（不動産賃貸事業）

当第3四半期連結累計期間においては、売上高は458百万円（前年同期比2.3%減）となり、修繕費等の増加もありセグメント利益は412百万円（前年同期比2.9%減）となりました。

（荷役事業）

当第3四半期連結累計期間においては、売上高は412百万円（前年同期比7.6%減）、セグメント利益は33百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ現金及び預金の減少792百万円、売掛金の増加10,086百万円、商品及び製品の増加426百万円、有形固定資産の減少1,103百万円などにより、8,529百万円増の86,944百万円となりました。

（負債）

負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ支払手形及び買掛金の増加7,069百万円、長期借入金の減少1,410百万円などにより、5,957百万円増加の53,372百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上2,589百万円、その他有価証券評価差額金の増加234百万円、剰余金の配当による減少319百万円などにより、前連結会計年度末に比べ2,572百万円増加し33,571百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月14日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。なお、詳細につきましては、本日公表いたしました「連結業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,106	6,314
売掛金	14,610	24,696
商品及び製品	9,917	10,344
原材料及び貯蔵品	55	72
その他	420	298
貸倒引当金	△307	△393
流動資産合計	31,803	41,332
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	19,966	18,986
機械装置及び運搬具(純額)	1,428	1,322
土地	6,308	6,218
リース資産(純額)	905	966
その他(純額)	236	247
有形固定資産合計	28,845	27,742
無形固定資産		
借地権	2,516	2,516
その他	1,189	1,178
無形固定資産合計	3,706	3,695
投資その他の資産		
投資有価証券	12,525	12,610
長期貸付金	51	46
差入保証金	298	287
繰延税金資産	463	488
退職給付に係る資産	655	672
その他	175	194
貸倒引当金	△111	△126
投資その他の資産合計	14,059	14,174
固定資産合計	46,611	45,611
資産合計	78,415	86,944

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,057	20,127
短期借入金	6,100	5,925
1年内返済予定の長期借入金	2,153	2,010
未払金	374	308
未払法人税等	436	1,119
賞与引当金	308	208
役員賞与引当金	7	16
修繕引当金	20	20
事業整理損失引当金	93	—
その他	2,866	2,923
流動負債合計	25,419	32,659
固定負債		
長期借入金	16,207	14,796
長期末払金	224	204
繰延税金負債	2,637	2,750
役員退職慰労引当金	9	12
退職給付に係る負債	1,488	1,462
その他	1,427	1,487
固定負債合計	21,996	20,713
負債合計	47,415	53,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,995	2,995
資本剰余金	18	18
利益剰余金	20,425	22,695
自己株式	△700	△700
株主資本合計	22,738	25,008
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,497	6,731
退職給付に係る調整累計額	89	86
その他の包括利益累計額合計	6,587	6,818
非支配株主持分	1,673	1,745
純資産合計	30,999	33,571
負債純資産合計	78,415	86,944

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	106,776	117,135
売上原価	96,559	105,348
売上総利益	10,217	11,787
販売費及び一般管理費	8,137	8,611
営業利益	2,079	3,176
営業外収益		
受取利息	5	8
受取配当金	277	382
持分法による投資利益	—	20
その他	121	61
営業外収益合計	404	473
営業外費用		
支払利息	131	126
持分法による投資損失	25	—
その他	40	27
営業外費用合計	197	154
経常利益	2,286	3,495
特別利益		
事業整理損失引当金戻入額	—	46
固定資産売却益	—	15
投資有価証券売却益	392	603
補助金収入	20	—
その他	3	—
特別利益合計	416	665
特別損失		
固定資産圧縮損	20	—
固定資産除却損	—	62
特別損失合計	20	62
税金等調整前四半期純利益	2,682	4,098
法人税等	835	1,392
四半期純利益	1,847	2,706
非支配株主に帰属する四半期純利益	89	116
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,758	2,589

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,847	2,706
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,427	234
退職給付に係る調整額	△9	△3
その他の包括利益合計	1,418	230
四半期包括利益	3,265	2,936
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,176	2,819
非支配株主に係る四半期包括利益	89	116

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,689百万円	1,739百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	水産物 卸売事業	冷蔵倉庫 事業	不動産 賃貸事業	荷役事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	99,976	5,884	469	446	106,776	—	106,776
セグメント間の内部売上 高又は振替高	2	301	236	197	737	△737	—
計	99,978	6,185	706	643	107,513	△737	106,776
セグメント利益	968	651	425	33	2,078	0	2,079

(注) 1. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	水産物 卸売事業	冷蔵倉庫 事業	不動産 賃貸事業	荷役事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	110,087	6,176	458	412	117,135	—	117,135
セグメント間の内部売上 高又は振替高	2	314	247	253	817	△817	—
計	110,089	6,490	706	666	117,953	△817	117,135
セグメント利益	1,920	808	412	33	3,175	0	3,176

(注) 1. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。